**日本地域福祉学会『日本の地域福祉』投稿論文提出時チェックリスト**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **会員番号** |  | **氏　名** |  | **投稿分野** |  |

**以下の内容に間違いがないことを確認し、本チェックリストを添えて論文を提出します。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **No.** | **チェック項目** | **チェック欄** |
| １ | 投稿原稿は、正本と副本を各1部準備している |  |
| ２ | 副本については、氏名、所属、謝辞、倫理審査委員会名称の他、著者を特定することにできる事項を伏せている |  |
| ３ | １枚目（表紙）に、タイトル・著者名（ローマ字表記、連名の場合は全員）・ふりがな・会員番号・本誌に掲載する所属（英文表記併記）、必要な場合は謝辞等が記載されている |  |
| ４ | ２枚目に和文表題・和文要旨・和文キーワードが記載されている |  |
| ５ | ３枚目に英文表題・英文サマリー・英文キーワードが記載されている |  |
| ６ | ４枚目から本文・引用文献・図・表・写真が記載されている |  |
| ７ | 要旨は600字以内で記載されている |  |
| ８ | キーワード（5 個以内）がついている |  |
| ９ | 本文の字数（16,000以内）、図表は執筆要項にそっている（本文の最後に本文の文字数の合計を記載する） |  |
| 10 | 本文に通しの行番号がついている |  |
| 11 | 文献の記載、引用の仕方は正しい（執筆要項にそっているか） |  |
| 12 | 英文サマリーと和文要旨の内容はあっている |  |
| 13 | 投稿者が特定できる情報がある場合、判別できないよう適切に加工されている |  |
| 14 | 投稿原稿の内容が倫理的配慮を必要とする場合は、「方法」の項に倫理的配慮や研究対象者への配慮をどのように行ったかを記載している |  |
| 15 | 二次データ解析を行う場合、あらかじめデータの提供元に対して成果発表をする許可を得ている |  |
| 16 | 研究遂行や論文作成に関わるすべての助成、経済的支援等について記載している |  |
| 17 | 『日本の地域福祉』に掲載された論文が「J-STAGE」にて公表されることに同意する |  |